



The R&A
St Andrews, Fife
Scotland KY16 9JD

Tel: +44 (0) 1334 460000
Fax: +44 (0) 1334 460152

www.randa.org
www.opengolf.com

2008年9月22日

製造業者宛 告知

クラブヘッド内部のスプリング特性の解釈と評価の修正案

2008年5月28日にR&Aは今後のクラブヘッドの提出物が「スプリング効果」に影響するように、あるいは影響を与える効果を有するようにデザインされた特性や技術を含んでいるかどうかを決定するための新しいテスト方式を提案しました。

ご存知のように、付属規則II, 4cは下記のように述べています：

スプリング効果と動的特性

クラブヘッド(クラブフェースを含む)のデザイン、材質そして(あるいは)構造、また処理は：

- (i)ペンデュラムテストプロトコル(R&A テスト内規)に定められている上限を超えるスプリング効果を持つてはならない。
- (ii)独立したスプリングやスプリング特性(これらに限定されない)などのようなクラブヘッドのスプリング効果に不当に影響を与える意図、あるいは効果を有する機構や技術を組み込んではいない。
- (iii)球の動きに不当に影響を与えてはならない。

この修正された文言は、「スプリング効果」のR&Aの解釈(すなわち、クラブがペンデュラムテストに適合することは必要であるものの(上記第1項参照)、クラブの「スプリング効果」に影響を与えるかもしれない特性をクラブに組み込んでいるかどうかを評価するためにはこのテストは十分ではないこと)をより正確に反映させるために、2008年1月に導入されました。この文言の修正は、スプリング特性を組み込んでいるが、ペンデュラムテストによって測定される「スプリング効果」の上限を超えてはいないと判明した多くのクラブヘッドの提出物によって促されました。2008年より前の規則の文言では、すべての製造業者にとって、なぜそうしたクラブが不適合と裁定されるべきなのかに関して明確ではありませんでした。しかしながら、そのデザインによって達成される柔軟性のレベルとは無関係に、スプリングのように機能するようにデザインされている特性を含むデザインは不適合と裁定されるべきであるということは以前からずっと私たちの意図するところでした。

新しい文言が実施されたことにともない、提出されたクラブはその他の方法によってデザインや構造を評価するというより、ペンデュラムの結果に基づいてのみ評価されるというテストを5月の手紙含まれている提案の目的により提唱しました。

製造業者から受け取ったすべてのコメントは慎重に考慮され、結果として、さらなる調査作業が実行されつつあります。したがって、現時点では、提案されたテストプロトコルを採用するかどうかについての最終決定はなされていないことをご承知おきください。しかしながら、提案され



The R&A
St Andrews, Fife
Scotland KY16 9JD

Tel: +44 (0) 1334 460000
Fax: +44 (0) 1334 460152

www.randa.org
www.opengolf.com

ている方法のさらなる評価を行う一方で、それが完了するまでは、R&A エキップメントスタンダード委員会は、クラブが付属規則 II, 4c に適合するかどうかを決定するために下記の暫定的な方法を採用することに決定しました。

1. すべてのドライビングクラブの特性時間(CT)は、恒常的にフェースの異なる位置で測定されることとなります。この評価方法はその他のクラブにも適用されることがあります。
2. テストされたすべての位置で $239 \mu\text{s}$ (+許容誤差 $18 \mu\text{s}$) 以下と測定されるクラブはゴルフ規則に適合していると決定されることとなります。このことは、クラブヘッドは「単純な形状」でなければならない、すべての部分は固定されていなければならないという要件を含み、そのクラブが付属規則 II に規定されているその他すべての仕様にも適しているということを前提にしています。
3. 中心以外のフェースのどの位置でも CT 測定値が $239 \mu\text{s}$ (+許容誤差 $18 \mu\text{s}$) を超えるクラブは、スプリング特性を組み込んでいるとみなされているかどうかについてさらなる分析と評価を受けることとなります。フェースの中心で制限値+許容誤差を超えると測定されたクラブはもちろん不適合と裁定されることとなります。
4. 製造業者は、クラブのさらなる分析は適合性の裁定に著しい遅延を引き起こすことがあり、追加のサンプルを要請し、パテント申請書の写しと予定される広告の内容を含む製品のデザインや意図についての情報を提供することを製造業者に求めることがあるということにご留意ください。

この暫定的なテスト方法は直ちに施行され、すでに述べられたように、5月の手紙に提案された方法の評価や進展について作業は引き続き行われることとなります。

上記について質問がある場合には R&A の Dr Steve Otto (Director – Research & Testing, The R&A, St Andrews, Fife, KY16 9JD, Scotland) 宛、メールアドレス steveotto@randa.org までお寄せください。